

「株式会社 姫路シティ FM21」

第 52 回 放送番組審議機関 審議会議事録

1. 開催日時 平成25年6月15日(土曜日) 午後1時30分～午後3時

2. 開催場所 イーグレひめじ セミナー室

3. 出席状況

1) 委員総数 11名

2) 出席委員数 6名

3) 出席委員の氏名(敬称略、順不同)

岩田 稔恵 岩成 孝 大谷 昭仁
岸田 直美 難波 正司 宮本 節子

4) 欠席委員の氏名(敬称略、順不同)

井上 悠 梅田 裕二 衣笠 愛之 楠田 孝蔵
柳谷 郁子

5) 会社側出席者氏名

寺尾 雅晴 (放送局長)
黒田 俊雄 (常務取締役 営業部長)
小幡 博 (営業企画課 課長)

4. 議題

1) 事務局より挨拶

- ・ 番組審議委員 委任状交付
- ・ 正副会長 選出

2) 資料説明

3) 試聴

4) 意見交換

委員 車に乗らないのでラジオを聴く機会がない。じっとすわって聞くということもない。夜も放送しているのか？山があると入らなくないか？

課長 24時間放送している。山があると入りにくい場合もある。それらをカバーするために、インターネット放送として、携帯電話やパソコンで聞けるようなサービスを実施している。

副委員長 ラジオウォークという言葉があるのか？

課長 人気パーソナリティと旧跡などを歩きながら楽しむということはAMラジオがよく行っている。

副委員長 番組は何分ぐらいか？

課長 編集して1時間である。生放送として聞けるのは、半径10mぐらいの人だけである。家島はFMゲンキが入りにくい場所である。

副委員長 現地でミニFMを行う意味は？

課長 現地の方はラジオを持参しているので各自が解説を聞くことができる。

副委員長 イベント時間は？

課長 半日程度である。家島は電波での受信が厳しい地域である。

副委員長 企画者は？

課長 家島観光事業組合の高島氏である。家島に関しては詳しい方である。FMゲンキからは4名で参加している。

副委員長 同時にネットでも聴けるのか？

課長 現地の放送は聴けない。特別番組はインターネット放送でも聴ける。

委員 家島の方は旧姫路市側に家をお持ちの方も多いので、FMゲンキのことはよくご存知だと思う。

副委員長 これだけ説明ができる人というのはすばらしいと思う。費用はどうなるのか？

課長 あちら側の予算で実施している。県域さんの場合はスポンサーをつけたりすることもある。弊社の場合は数十万。現地に人を派遣しないと聞けないので経費がかさむ。

副委員長 小林氏が毎年授業を行ってくれているが、手回し充電ラジオの説明をすると反響がよい。ラジオから音が聞こえるという経験がないので、学生を対象にラジオを活用したイベントがあってもよい。

課長 スポンサーがないと実施できない。自社では費用負担できない。

副委員長 観光協会だけでなく防災の観点でも営業をすればスポンサーがつく。

放送局長 先ほどの番組について、立て板に水のようなトークに聞こえたかもしれないが、現場では3時間ぐらいかけて移動しながら、紹介するものがある場所で話している。したがって、実際は空白の時間もあるので、現地での放送とは少し異なるということをご理解いただきたい。家島の方がお聞きになれば、場所から場所へ飛んでいるという印象を持つと思う。

副委員長 参加者にはラジオを持参するように呼びかけているのか？

放送局長 よびかけている。道が狭いところで100人規模の団体を引率するという環境を考えると、一ヶ所でまとめて話をすることは困難。そういう部分で使えるのではないか。

副委員長 最近、散歩をするイベントが増えているように思うが。

放送局長 生きがい推進や歴史探訪など回数が増えている。参加者も増えているように思う。一番のネックは経費をどうやって負担するのかということである。特定の日社員・スタッフを派遣するということになるので、ボランティアというわけにはいかない。

副委員長 防災として営業すればよい。ラジオを持ってきて操作してみるということが本当の売りで、実際は風土記なりふれあいなりでやればよい。

委員 防災訓練に人を派遣してもらうのには費用はかからないのか

局長 生中継となれば経費は発生する。

課長 ゲンキの場合、局に来ていただく部分についてはサービスしやすい。総合防災訓練などはゲンキの使命としていっている。

副委員長 地域の工場など、防災の拠点となっているところもあるので、そこに売りに行けばよい。

副委員長 先日の地震の放送について。割り込み放送の後、1報以降、消防局が出せないということはどういうことか？

課長 状況によるということだが、大規模災害などは消防局側も混乱するためFMゲンキで対応する必要がある。先日、ゲンキ側の手段でテストを実施したが、テストは成功した。消防局に緊急放送設備を置いている。

委員長 消防局は所定の放送が終わればスイッチを切り、通常の番組に戻るということか。

課長 そうです。その後、自宅にいるスタッフが出勤するまでの時間が通常の番組に戻ってしまう。今回は朝の演歌番組だった。局のスタッフが到着するまでの数十分をどうつなぐか？という課題がある。

委員長 携帯電話に切り替えるにしても、何を伝えるのか？

課長 同じ内容の繰り返しになると思うが、通常の番組が流れ続けるよりは良いと思う、

副委員長 予め用意したBGMなどに機械的に切り替えることはできないのか？

課長 検討課題です。携帯電話についても誰でもというわけにはいかない。セキュリティの確保も必要である。消防局の割り込みも電話回線であるので、システムとしては共通である。

委員長 消防局の割り込みをFMゲンキ側で録音して繰り返すということはどうなのか？

副委員長 初めて聞いたときは聴き取れない。同じことでも繰り返すことは必要。

委員長 災害が起きたということを知ってだけでも安心する。

課長 消防局側の設備にも録音設備はあるが、操作手順が煩雑である。

放送局長 割り込み放送についても、消防局側で特別な手順が必要である。録音についても操作が複雑であると聴いている。第1報以降についても、消防局側では、災害の規模によって対応できない可能性がある。基本的にFMゲンキで対応しないとイケない。運用については、今後検討していく。

- 委員長 消防からの連絡はあるのか？
- 放送局長 担当者に事前連絡がある。緊急時の連絡先を交換し合っている。
- 課長 勝手に放送が入るということは無い。日中であれば、消防局からのホットラインでFMゲンキ事務所に連絡がある。
- 副委員長 少ない人数のスタッフで常に対応するというのは大変である。
- 放送局長 今回も明け方だった。大規模災害の場合は、出勤に時間がかかると思う。連絡は電話回線が主なので、これが分断されるようになると大きな支障が発生すると思われる。
- 副委員長 ラジオが一番確実なメディアである。
- 課長 幸いに今まで長期化したことがないので対応できている。長期化するようなことがあれば、大変である。
- 委員 番組の中で「いちばん星」として学校にラジオがやってくるという企画をやっているが、良い取り組みだと思う。取材があると職員会議の中や担任から生徒などに放送日などが伝えられるので広がりができる。このような番組を、もっと充実させるべきである。
- 課長 FMゲンキのいちばんの特色は、市民の方が多く出演するところになる。ゲストコーナーがあるときは、問い合わせもある。今まで知らなかった方が身内なり知り合いが出演するというので、聴き方を問い合わせる。学生さんはラジオになじみがない人も多いので、そこにアピールする必要がある。
- 副委員長 よく取材はしていると思う。姫路在住の学生は、1 / 3 ぐらい出演しているのではないかという印象がある。
- 課長 欠席の衣笠委員より、官兵衛関連のイベントについて、様々なものが行われているので、それらを取り上げてほしいという意見をいただいている。委員からは、スタジオ出演だけでなく現地取材の依頼もあるが、体力的に厳しい。来ていただいて熱い思いを語っていただくということは、大歓迎である。
- 委員長 官兵衛に関してトークイベントを行ったが、大変多くの人が参加されていた。最近NHKが官兵衛関連の収録先を探しているようである。新撰組

のときは、来訪者が多く通常業務に支障が出るようになっていたので、すこし躊躇している。とはいえ、地域の振興にもつながるので協力はしていく予定である。

委員 官兵衛の着ぐるみ「かんべえくん」を主役にしたミュージカルを制作した。今後、あらゆる機会をとらえて、子供たちと上演していきたい。FMゲンキを利用して何かできないか考えたい。

委員 官兵衛に続いて、河合寸翁をという話も出ているようだ。

委員 取材をしてもらおうということであれば、営業的な形でないといけないということか？

委員長 地域のPRなり広告活動であれば、それ相応の費用が必要ということである。

課長 婦人会活動であれば、スタジオ出演という形で対応することもできるのでご活用いただきたい。

副委員長 消防局からのお知らせについて。「救助件数」というのが「犬」だと思ってしまう。累計件数をいわれてもなんのことかわからない。救助にしても、何を救助したのかわからなければ意味がない。

午後3時、以上の報告・討議・検討を終了し、閉会した。

公表年月日 平成25年6月26日

公表内容 審議の概要

公表方法 事務所据え置き、ホームページ (<http://fmgenki.jp>)
自社放送内「きまぐれ日曜日 (2013年6月30日午後4時)」

以上